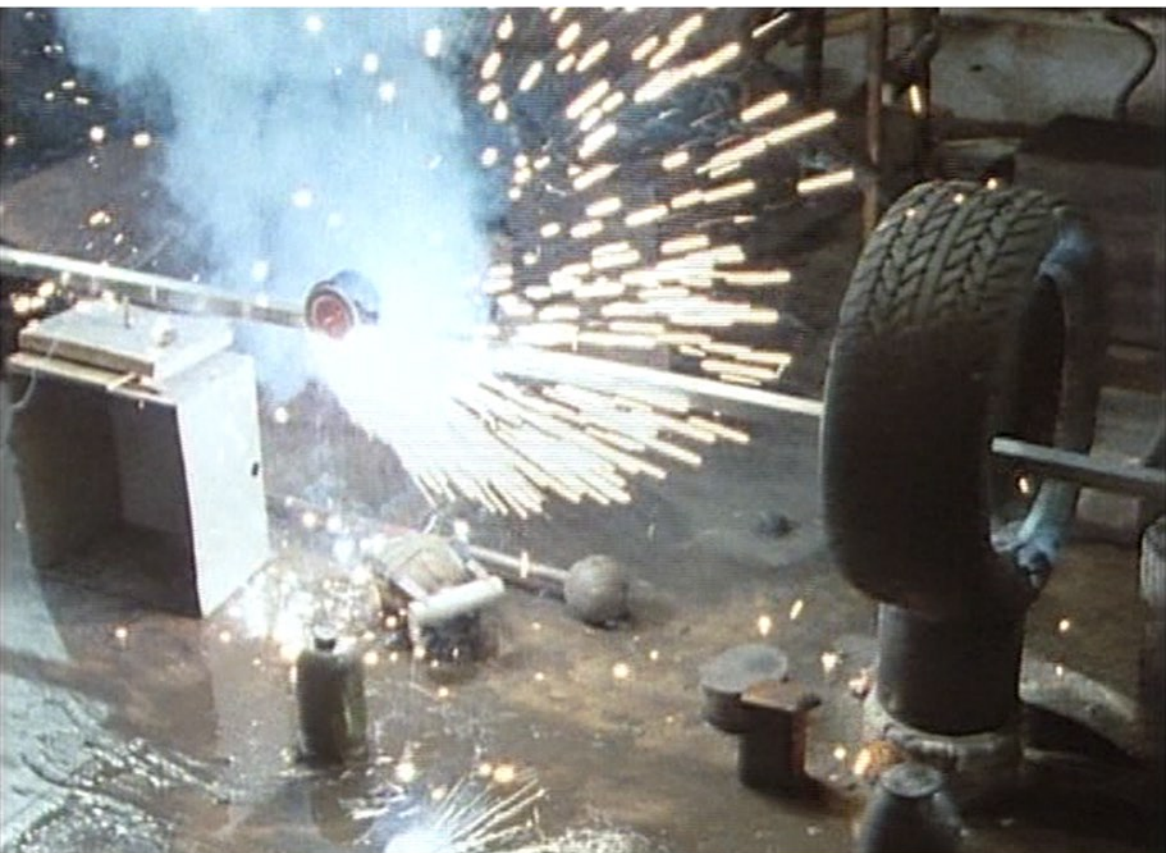


Eizo Workshop presents

POPUP SCREEN no.2
Screening & Bartering



Peter Fischl: David Weiss
ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイス



Der Lauf der Dinge 事の次第

ポップアップ・スクリーン no.2

[上映と物々交換]

ペーター・フィッシュリダヴィッド・ヴァイス『事の次第』『ゆずれない事』『正しい方向』

2019年 3月30日[土] / 31日[日]

[開場] 14:00 [上映時間] 15:00 - 17:00 *裏面にタイムテーブル

[場所] タビト學舎 〒922-0034 石川県加賀市大聖寺荒町43番地

[入場料] 無料(物々交換) **裏面に詳細

[問い合わせ先] 映像ワークショップ

Email : info@eizo.ws Tel : 090-9441-9680

EIZO
WLS

映像ワークショップ主催によるポップアップ・スクリーン・プロジェクトの第二弾。国際的に著名なスイス人アーティスト・デュオで2010年に金沢21世紀美術館で個展を開催した、ペーター・フィッシュリ ダヴィッド・ヴァイスの映像作品三本、『事の次第』(1986-87)、『ゆずれない事』(1980-81)、『正しい方向』(1982-83)を上映します。

ゴミ袋、タイヤ、ベニヤ板、モップ、空き缶、ペットボトル、机、椅子、絨毯、風船、ろうそく、花火、薬品、やかん、脚立。『事の次第』は、そうした身の回りのモノの連鎖反応(チェーン・リアクション)だけで紡がれた実験映画である。

『ゆずれない事』は、フィッシュリとヴァイスがデュオとして制作した初めての映画で、彼らの扮するネズミとクマ(パンダ)がロサンゼルスのアートワールドで金儲けをたくらむサスペンス・コメディ。それに続く『正しい方向』では舞台を山奥に移し、ネズミとクマ(パンダ)が大自然の環境に翻弄されながら、サイケデリックで破天荒な珍道中を繰り広げる。

2019年 3月 30日[土] / 31日[日]

タビト學舎 石川県加賀市大聖寺荒町43番地

■ 事の次第 *Der Lauf der Dinge*

1986-87年 | スイス | 30分 | カラー | ステレオ

■ ゆずれない事 *Der geringste Widerstand*

1980-81年 | スイス | 29分 | カラー | ステレオ | 日本語字幕版

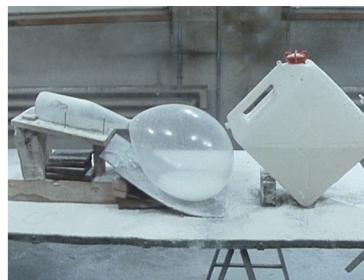
■ 正しい方向 *Der rechte Weg*

1982-83年 | スイス | 55分 | カラー | ステレオ | 日本語字幕版

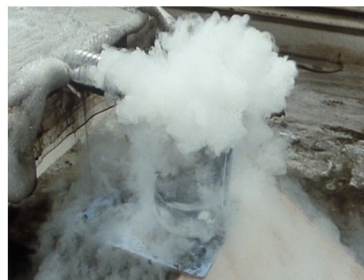
	14:00	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
30[土]		事の次第		ゆずれない事		
31[日]		事の次第		正しい方向		

** 鑑賞後は、物々交換のやりとりをお願いいたします。

『事の次第』の鑑賞後、その体験に見合う「もの」または「こと」を身の回りから選んで、info@eizo.ws へご連絡ください。



Der Lauf der Dinge 事の次第



Der Lauf der Dinge 事の次第



Der geringste Widerstand ゆずれない事



Der rechte Weg 正しい方向

Eizo Workshop (映像ワークショップ)

「ポップアップ・スクリーン」をキーワードに、映像にまつわる多様なプロジェクト(上映、ワークショップ、記録、アーカイブ、リサーチなど)をポツポツ、ポツポツとあちこちで展開する。

HP: <http://www.eizo.ws>

Email: info@eizo.ws

協力: タビト學舎

Next Commons Lab 加賀

